

イノベーションで先へ行く!走れ!未来へ  
**ON THE RUN!**



## 第99期 株主通信

2021年4月1日から2022年3月31日まで

**バンドー化学株式会社**

### 2021年度 通期の連結業績ハイライト

売上収益

**93,744**百万円

前年同期比 **15.2%増**

(百万円)

コア営業利益

**5,880**百万円

前年同期比 **19.1%増**

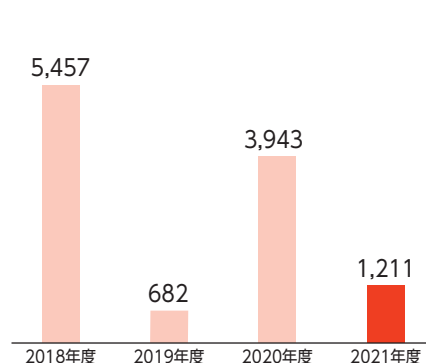
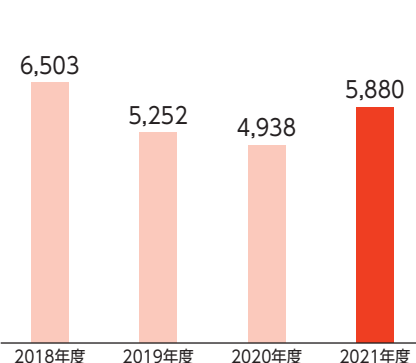
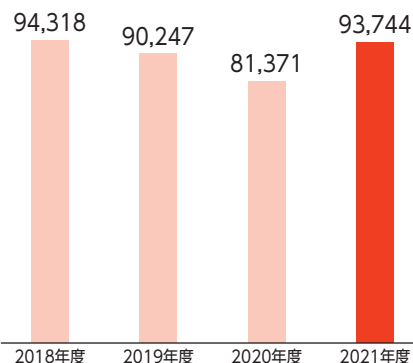
(百万円)

親会社の所有者に帰属する当期利益

**1,211**百万円

前年同期比 **69.3%減**

(百万円)



(注) 1. 2019年度から国際財務報告基準(IFRS)を適用しております。 2. コア営業利益は、売上収益から売上原価、販売費および一般管理費を控除して算出しております。

### POINT

- 売上収益は、新型コロナウイルス感染症の影響からの景気持ち直しの動きがあり増収。
- コア営業利益は、賞与制度の変更に伴う一時的な営業費用が発生したものの、増収効果により増益。
- 親会社の所有者に帰属する当期利益は、連結子会社に係る減損損失を計上したことにより減益。

### 2022年度 通期の連結業績見通し

売上収益

**95,000**百万円

前年同期比 **1.3%増**

コア営業利益

**7,000**百万円

前年同期比 **19.0%増**

親会社の所有者に帰属する当期利益

**5,000**百万円

前年同期比 **312.9%増**



代表取締役社長

代表取締役会長

植野 富夫 吉井 満隆

株主の皆様におかれましては、日頃は格別のご高配にあずかり、心から御礼申し上げます。

2022年4月1日付で、吉井 満隆を代表取締役会長、植野 富夫を代表取締役社長とする新経営体制を発足させました。変化の激しい時代ですが、スピード感と柔軟性をもって、この局面に立ち向かっていく所存でございます。

当社グループを取り巻く外部環境は、SDGsやカーボンニュートラルに向けた挑戦など、時代の変曲点とも言われるなか、新型コロナウイルス感染症の世界的拡大

や、ロシアのウクライナ侵攻が象徴するような地政学的リスクも相まって、ますます先行きが不透明な時代を迎えております。私達は1906年の創業以来、いかなる時代においても常に人や社会に貢献することを目標として持続的な成長を果たすべく、事業活動を行ってまいりましたが、当連結会計年度においても、中長期経営計画“Breakthroughs for the future”の第2ステージのもと、「新事業の創出」、「コア事業の拡大」、「ものづくりの深化と進化」、「個人と組織の働き方改革」の4つの指針を掲げ、伸縮性ひずみセンサ[C-STRETCH®]を活用した医療機器、ヘルスケア機器の上市や新たな高負荷対応歯付ベルトをはじめとする高付加価値製品の開発など、鋭意事業活動に取り組んでまいりました。

これらの結果、当連結会計年度は、売上収益は937億4千4百万円(前年同期比15.2%増)となりました。コア営業利益は58億8千万円(前年同期比19.1%増)、営業利益は連結子会社に係る減損損失を計上したことにより26億6千5百万円(前年同期比50.4%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益は12億1千1百万円(前年同期比69.3%減)となりました。

2022年度は、中長期経営計画“Breakthroughs for the future”の第2ステージの完遂に向けた取り組みに邁進するとともに、2023年度からスタートする次期中長期経営計画の策定にも取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

TOPICS

<ul style="list-style-type: none"> <li>■和歌山工場「災害ボランティアセンター設置場所に関する協定」等を締結</li> <li>■「在宅勤務制度」の対象範囲を全従業員に拡大</li> </ul>	2021 4月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「自己株式取得に係る事項」の決定</li> </ul>	10月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■嚙下(えんげ)運動モニター[B4S™](ビーフォーエス)の販売を開始</li> </ul>
	5月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■樹脂製レーシングエンドレス加工「ミスターProジッパー®」の販売を開始</li> <li>■耳ほつれ防止加工「ミスターバンシール®」の販売を開始</li> </ul>	11月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「バンドーテクニカルレポート No.24」を発刊</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■「2021国際食品工業展(FOOMA JAPAN2021)」に出展</li> <li>■連結子会社である株式会社 Aimedic MMTが「C-STRETCH®」を活用した医療機器「ResMo®」の販売を開始</li> <li>■「新型コロナウイルスワクチン接種休暇」を導入</li> </ul>	6月		12月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■新たな価値の共創プログラム「バンドー化学アクセラレーター2022」を開催</li> </ul>
	7月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「紙幣/カード搬送用歯付ベルトUVH仕様」の販売を開始</li> </ul>	2022 1月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■食品衛生法ポジティブリスト適合証明書ダウンロードサイトを開設</li> </ul>
	8月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「CSR報告書2021」を発行</li> </ul>	2月	<ul style="list-style-type: none"> <li>■伸縮性ひずみセンサ計測システム「C-STRETCH MEASURE」の販売受付を開始</li> <li>■ESG総合型指数「FTSE Blossom Japan Sector Relative Index」の構成銘柄に選定</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>■高負荷対応歯付ベルト「Ceptor®-X Plus」の販売を開始</li> </ul>	9月		3月	

## 自動車部品事業

売上収益	41,829百万円	前年同期比	19.6%増
セグメント利益	2,741百万円	前年同期比	14.9%増

■国内で、補修市場向けに品揃えを拡大したことに加え、自動車メーカー向け補機駆動用伝動ベルトおよび補機駆動用伝動システム製品の販売が増加し、海外においても、中国での主要顧客の生産台数の増加や補修市場への拡販により補機駆動用伝動ベルトなどの販売が伸長。また、米国、欧州およびアジア地域でも販売が増加。

## 高機能エラストマー製品事業

売上収益	13,998百万円	前年同期比	17.8%増
セグメント利益	280百万円	前年同期は	セグメント損失129百万円

■機能フィルム製品は、建築資材用フィルムの販売が増加したほか、医療用、工業資材用および装飾表示用フィルムなどの販売も増加。

■精密機能部品は、主要顧客の生産回復により、精密ベルト、高機能ローラおよびブレードなどの販売が増加。

## 産業資材事業

売上収益	33,301百万円	前年同期比	10.2%増
セグメント利益	2,688百万円	前年同期比	20.1%増

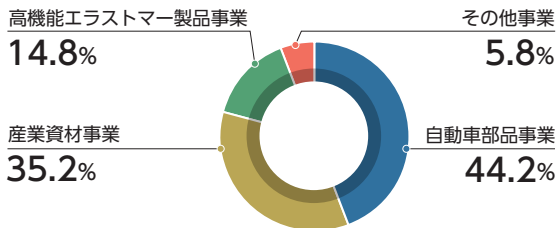
■伝動ベルトは、国内で民間設備投資の増加により産業機械用途での販売が増加したことに加え、農業機械用途の販売も増加。海外では、中国、アジア地域において農業機械用途および産業機械用途の販売が増加し、米国および欧州においても産業機械用の販売が増加。運搬ベルトは、国内において樹脂コンベヤベルトの販売が増加。

## その他事業

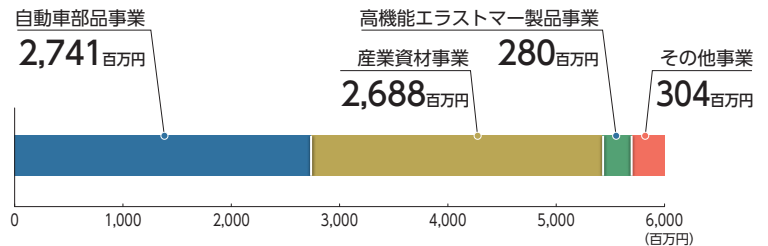
売上収益	5,554百万円	前年同期比	3.5%増
セグメント利益	304百万円	前年同期比	10.2%減

■ロボット関連デバイス事業、電子資材事業および医療機器事業などが収益に寄与。

当連結会計年度のセグメント別売上収益構成



当連結会計年度のセグメント利益

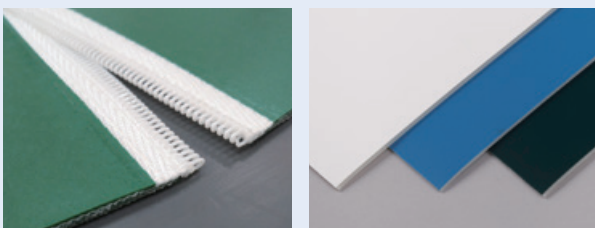


※上記の各セグメント別売上収益およびセグメント利益は、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

2021年 5月

### 軽搬送用ベルト「サンライン®ベルト」 加工方法ラインアップ拡充

軽搬送用ベルト「サンライン®ベルト」の加工方法ラインアップとして、耐久性・耐摩耗性に優れ、異物混入防止効果もある耳ほつれ防止加工「ミスターバンシール®」、作業時間や作業スペースなど多様な作業環境にも対応可能な樹脂製レーシングエンドレス加工「ミスターProジッパー®」の販売を開始しました。



2021年 6月

### 「C-STRETCH®」を活用した呼吸器領域 初の医療機器「ResMo®」の販売を開始

連結子会社である株式会社Aimedic MMTが、伸縮性ひずみセンサ「C-STRETCH®」を活用した呼吸器領域初の医療機器「ResMo®」を開発し、販売代理店を通じての販売を開始しました。「ResMo®」は、主に呼吸リハビリテーション施設での使用を想定しており、これまで実施者の主観評価が主流であった「呼吸数」を客観化(数値化)することが可能です。



■ 連結財政状態計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (2021.3.31)	当連結会計年度 (2022.3.31)
資産	流動資産	53,660
	非流動資産	62,622
資産合計	116,282	116,381
負債	流動負債	27,658
	非流動負債	17,860
負債合計	45,519	43,952
資本	親会社の所有者に 帰属する持分	70,491
	非支配持分	271
資本合計	70,763	72,429
負債および資本合計	116,282	116,381

■ 連結損益計算書 (要旨)

(単位：百万円)

科目	前連結会計年度 (2020.4.1 から 2021.3.31まで)	当連結会計年度 (2021.4.1 から 2022.3.31まで)
売上収益	81,371	93,744
コア営業利益	4,938	5,880
営業利益	5,377	2,665
税引前当期利益	5,618	3,414
親会社の所有者に 帰属する当期利益	3,943	1,211

2021年 9月

高負荷対応歯付ベルト  
「Ceptor®-X Plus」の販売を開始

各種機械の高精度化・高出力化を背景に歯付ベルトに対する要求品質も高まるなか、当社従来品よりも、さらに耐摩耗性と伝動容量を向上し、それによる長寿命化と高伝動化・コンパクト化を実現した高負荷対応歯付ベルトの販売を開始しました。



2021年 10月

えんげ  
嚙下運動モニタ「B4S™」  
(ビーフォーエス)の販売を開始

近年、高齢化社会の進展に伴い、誤嚙性肺炎など重大な疾病に至る要因となりうる「嚙下機能の低下」が注目されるようになりました。そのようななか、これまで嚙下訓練の施術者にしか把握できなかった嚙下時の喉の動きを、伸縮性ひずみセンサ「C-STRETCH®」を活用することで可視化するヘルスケア機器である嚙下運動モニタの販売を開始しました。



# カーボンニュートラルへの取り組み

—2030年までにCO<sub>2</sub>排出量を38%削減(2013年度比)—

## 2050年カーボンニュートラル実現を目指した目標を設定

当社は、2050年までにバンドーグループのCO<sub>2</sub>排出量を実質ゼロにするカーボンニュートラル実現に向けて、2030年までに燃料使用および電力に由来するCO<sub>2</sub>排出量を2013年度比38%削減する目標(当社単体)を設定しました。

気候変動対応は全世界的な課題として認識されており、カーボンニュートラルへの取り組みが国内外で加速しています。当社においてもCO<sub>2</sub>排出の削減に向けて、これまで事業拠点における燃料転換や、LED照明・高効率ボイラーの導入など高効率設備への更新に取り組んでいるほか、物流においても、モーダルシフトや共同配送、ミルクラン等を取り入れています。加えて、ESCO事業や二国間クレジットなど新たな手法も積極的に導入してまいりました。これら一連の取り組みによ

り、2020年度のCO<sub>2</sub>排出量(スコープ1、2)は41,791t(1990年度比30%削減)となり、「CO<sub>2</sub>排出量を2020年度までに1990年度(59,802t)比20%削減する」という「2020年度目標」を達成しています。

2020年度には、2019年に策定した「CO<sub>2</sub>排出量を2030年度までに2013年度(54,703t)比18%削減する」という「2030年度目標」の達成に向けたロードマップを策定しましたが、「2050年カーボンニュートラル宣言」に基づく、より高い目標水準が日本政府から公表されたことを踏まえ、より高い目標を設定しました。

今後も、省エネ設備等の導入を計画的に進めるとともに、エネルギー転換や工程改善による効率的なものづくりを進めるなど、目標達成に向けた取り組みを加速してまいります。



## 株式の状況

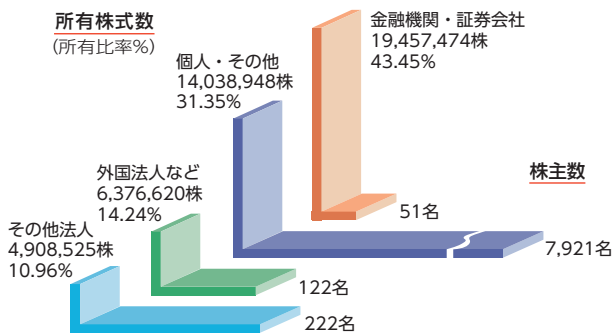
発行可能株式総数 187,000,000株  
 発行済株式の総数 47,213,536株  
 (自己株式2,431,969株を含む)  
 株主数 8,317名

## 大株主

大株主名	当社への出資の状況	
	持株数(千株)	出資比率(%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,698	10.49
バンドー共栄会	4,279	9.56
株式会社三井住友銀行	2,290	5.11
明治安田生命保険相互会社	2,000	4.47
株式会社みずほ銀行	1,800	4.02
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,648	3.68
株式会社三菱UFJ銀行	1,575	3.52
三菱UFJ信託銀行株式会社	1,401	3.13
日本生命保険相互会社	1,174	2.62
東京海上日動火災保険株式会社	919	2.05

(注) 1. 当社は、自己株式を2,431,969株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。  
 2. 出資比率は、自己株式を控除して算出しております。  
 3. 上記の出資比率につきましては、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

## 株主構成



(注) 所有比率は、自己株式(2,431,969株)を控除して算出しております。

## 会社概要

社名 バンドー化学株式会社  
 Bando Chemical Industries, Ltd.  
 創業 1906年(明治39年)4月14日  
 設立 1937年(昭和12年)1月7日  
 本社事業所 神戸市中央区港島南町4丁目6番6号  
 ホームページアドレス <https://www.bandogrp.com>

## 役員

(2022年6月22日現在)

## 取締役

代表取締役会長 吉井満隆  
 代表取締役社長 植野富夫(社長執行役員)  
 取締役 柏田真司(専務執行役員)  
 取締役 染田厚(常務執行役員)  
 取締役 畑克彦(常務執行役員)  
 取締役(監査等委員) 中村恭祐(常勤)  
 取締役(監査等委員) 重松崇  
 取締役(監査等委員) 清水春生  
 取締役(監査等委員) 米田小百合

## 執行役員

常務執行役員 永瀬貴行  
 常務執行役員 松尾聡  
 常務執行役員 岡田勉  
 執行役員 山口勝也  
 執行役員 本田裕治  
 執行役員 八木尚史  
 執行役員 野口忠彦  
 執行役員 川原英昭  
 執行役員 三木基史

※取締役(監査等委員) 重松崇氏、取締役(監査等委員) 清水春生氏、  
 取締役(監査等委員) 米田小百合氏は社外取締役であります。

## 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
 定時株主総会 毎年6月  
 期末配当金受領株主確定日 毎年3月31日  
 中間配当金受領株主確定日 毎年9月30日  
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社  
 特別口座の口座管理機関  
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部  
 〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号  
 TEL(通話料無料) 0120-094-777  
 公告方法 電子公告により行う。  
 公告掲載URL <https://www.bandogrp.com>  
 ただし、事故その他やむを得ない事由によって  
 電子公告による公告をすることができない場合は、  
 日本経済新聞および神戸新聞に掲載して行う。  
 上場取引所 東京証券取引所(プライム市場)

## 〈ご注意〉

- 株主様の住所変更、単元未満株式の買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店でもお取り扱いいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ■ 個人投資家の皆様を対象としたIRメール配信サービスを行っています。

配信登録をいただいた皆様へ、最新のニュースリリース等、当社IRに関する情報をお知らせしています。メールアドレスをお持ちの方であれば、どなたでも無料で登録いただけますので、ぜひご利用ください。

登録先URL: [https://www.bandogrp.com/ir/news\\_service.html](https://www.bandogrp.com/ir/news_service.html)

右のQRコードをスマートフォン等で読み取っていただいてもアクセス可能です。

※配信は当社の判断に基づいて行います。 ※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。  
 ※株式会社マジカルポケットが提供するメール配信サービスを通じて配信しています。

